

シロアリの対処法

シロアリの被害から大切な家を守るには

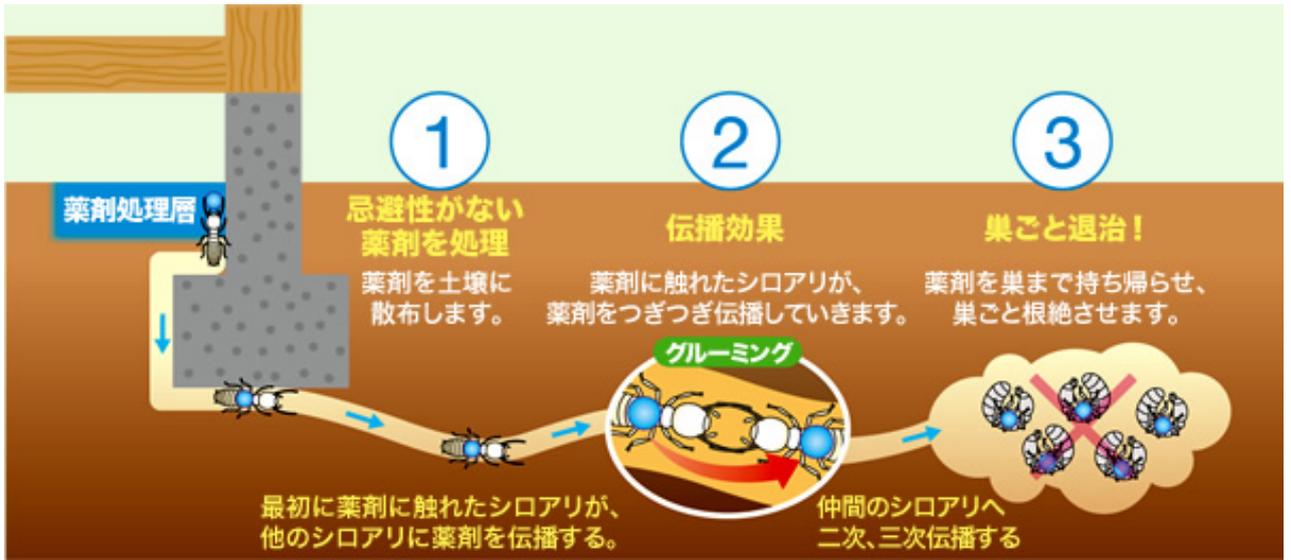
薬剤処理でシロアリの侵入をブロックする「**バリア工法**」



シロアリは、樹木の根回りや廃材等の接地部分に巣をつくり、地中で餌を探し回ります。また、障害物にぶつかると上に向かって蟻道を作る習性があるため、建物へも侵入してきてしまいます。その侵入を断ち、被害を予防するには、床下地面（基礎の内側や束石の周囲、その他シロアリの通り道となる土壌）に薬剤を処理してバリア層をつくる方法が最も一般的かつ効果的です。

「**伝播効果**」でシロア리를巣ごと退治。だから、安心&効果的

バリア工法ではおもに、「非忌避性薬剤」が処理されます。このタイプの薬剤は臭いや刺激がないため、シロアリは処理された土壌に気づくことなく接触し、身体に薬剤を付着させます。しかし、薬剤は遅効性のためシロアリはすぐには死なず、そのまま巣へと戻ります。そして、仲間同士が接触し合う"グルーミング"という習性で、薬剤が他のシロアリへ次々に拡散していき（伝播効果）、最終的にはコロニー（集団）そのものを根絶させることができます。



資料提供 バイエルクロップサイエンス株式会社